

入院患者さん、 外来患者さん対象

えがおの

写真撮影会

4.18 (金) 大講堂

10:00 ~ 15:00

当日参加
OK!

スマホに1枚プレゼント

写真



『笑顔には力がある』をモットーに、私たちは写真撮影で「元気」を届けたい!
前回大好評をいただき第2回目「笑顔の撮影会」を開催します!
誰でもお気軽にご参加ください。撮影時間は約5分ほどです。

※マスクを外す、ずらして会話をしないようにしてください。

主催: CANCER PHOTO PLUS
共催: AYA世代サポートチーム

わたしたちが みなさんのえがおの

写真を撮影します！



【CANCER PHOTO+ とは】

「笑顔の写真で、がんを経験した患者さんやそのご家族に元気を届けたい！」その思いで、2021年にプロのカメラマン・ヘアメイク・着付け師・医師・看護師などが集まり、安心、安全を考慮した上で本格的な写真撮影をするボランティアの撮影チームです。

【活動のきっかけ】

2016年に（代表）西尾菜美が大阪国際がんセンター広報企画で勤務をしていた時に、最新のがん情報をメディアを通じて発信をしていました。その時に、AYA世代サポートチームより、AYA世代のがん患者の問題、課題、現状を知り、何か役に立てられることはないかと模索していました。

以前より写真を趣味にしていたのですが、ある時、院内のイベントでがん患者さんの笑顔の撮影をする機会があり、撮影をした写真をパネル展示やデジタルサイネージに掲載。その後、それを見た患者さんのご家族から、写っていた患者さんの笑顔の写真が欲しいと連絡がありました。撮影後に亡くなってしまったその患者さんのご家族は、「この笑顔がとても本人らしく素敵な笑顔なので欲しい。」とのことでした。CDにまとめてお渡しした時に、大変喜ばれ、患者さんの笑顔は本人だけではなく、家族を笑顔にさせることに感動し、2019年にカメラマンとして転職しました。

2020年10月大阪国際がんセンター血液内科医師の紹介により、2021年3月AYA世代のがんの啓発イベント「AYA Aek2021」に、企画から参加。

20才～39才までのがんを経験した患者男女に、振袖や袴を着てもらい写真撮影をする、「振袖無料撮影会」開催を提案、賛同してくれた医師や看護師、カメラマン、ヘアメイク、着付け師などが集まり「CANCER PHOTO+」を結成し活動を始める。

【活動実績】

2021年6月 第一回振袖無料撮影会開催 参加人数14人

2022年7月 第二回振袖無料撮影会開催 参加人数9人

2023年7月 第三回振袖無料撮影会開催 参加人数12人

2024年7月 第四回振袖無料撮影会開催 参加人数15人

（参加対象：20才～39才のがんを経験した男女）

2024年5月 第一回えがおの撮影会開催（大阪国際がんセンター）参加人数31人

（参加対象：入院患者・外来患者）



CANCER PHOTO+ 代表

西尾菜美

はじめまして、私は大阪市中央区でがん患者さんを撮影する写真館を運営している、西尾菜美と申します。この写真館を設立するキッカケとなったのが、2021年6月、『AYA世代振袖無料撮影会』を開催したことでした。

患者さんやご家族の写真に対する思いの大きさに私は心を動かされ、この活動を通じてより多くの人に笑顔をお届けしたいと思います。この撮影会は、多くの技術スタッフとボランティアスタッフが支えてくれます。皆、笑顔をお届けしたいという同じ思いで集まってくれた人たちです。そして私たちの活動に心から支援をしてくださる多くの人たちもいます。沢山の笑顔に出会えることを楽しみにしています！！

メディア掲載情報

2021年

- ・MBSTV「よんちゃんTV-コダワリ-」
- ・NHK ニュース
- ・朝日放送「おはよう朝日です」
- ・読売新聞/朝日新聞/毎日新聞「AYA世代がん患者無料振袖撮影会特集記事」
- ・雑誌 STUDIO NOW「NEW PIONNER」特集10月号掲載
- ・ラジオ FM ちゃお「AYA世代のアピランスケア」

2022年

- ・関西TV「報道ランナー」
- ・MBSTV「映像'22」
- ・「がんのわたしを撮る写真家フォトセラピスト」
- ・TBS「報道特集」"フォトセラピスト"
- ・雑誌 STUDIO NOW ~ Focus in ~ 11月掲載
- ・ラジオウメダFM「出でよジャンヌダルク！！」11月出演



【5年生存率30%】すい臓がん宣告『ステージ4』の女性にプロポーズ「私を撮って...」患者らに寄り添う写真家【MBSドキュメンタリー映像】(2023年3月11日)

